

国公私立医科大学長
国公私立大学医学部長 殿
各関係機関の長

愛知医科大学
学長 祖父江 元
(公印省略)

総合診療医学講座教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学医学部では総合診療医学講座について、公募を行っておりましたところですが、今般、公募期間を延長することになりました。

新たな地域医療構想の方向性を見据え、地域で高まり続ける「高齢者救急」に対応すべく本学救急部門における「内科救急」を強化するとともに「病院総合医」並びに「家庭医」を育成し、地域医療へ貢献いただける方を求めております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴学(部)及び関係機関等に適任者がおられましたら下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬白

記

1 選考方針	別紙のとおり	
2 推薦締切日	令和 8 年 2 月 20 日(金) 午後 5 時(必着)	
3 提出書類		
(1) 推薦書(A4 版随意様式)		3 部以内 (※)
(2) 履歴書(所定様式)		1 部
(3) 業績目録(所定様式) (著書については欧文及び和文、学術論文については欧文原著、欧文総説、和文原著 及び和文総説にそれぞれ分けてご記載ください。)		1 部
(4) 主要論文別刷 (別刷には、業績目録と照合しやすいように鉛筆で業績目録の番号をつけてください。)		10 編
(5) 医学教育歴(所定様式)		1 部
(6) 教育(卒後教育を含む)・研究・診療の実績及び抱負(所定様式)		1 部
(7) 診療実態について(所定様式)		1 部
(8) 科学研究費、その他研究助成金の実績一覧(所定様式)		1 部
(9) 自己 P R について(所定様式)		1 部

(注意事項)

- ・ 紙媒体での提出に加え、(※)を除くすべての提出書類のデータを電子媒体(USB, CD 等)にて併せてご提出ください。
- ・ データは word 形式・Excel 形式のままご提出いただき、主要論文別刷については PDF 形式にてご提出ください。
- ・ 提出書類(電子媒体含む)は返却いたしませんので、ご了承ください。

4 提出及び連絡先

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1
愛知医科大学医学部事務部庶務課
TEL 0561-61-1902 (直通) FAX 0561-62-6690
E-mail syomu@aichi-med-u.ac.jp

- 追記： 1 応募書類の所定様式は、愛知医科大学ホームページ「採用情報」からダウンロードしてください。
2 提出書類を郵送される場合は必ず書留とし、封書には「総合診療医学講座教授候補者応募書類在中」と朱書願います。
3 選考の過程で、ご来学のうえ面接を実施させていただき、また、ご講演いただく場合がありますので、あらかじめご承知おき願います。

総合診療医学講座教授候補者選考に係る選考方針

- 1 本学の理念を理解し、教育・研究・診療を含む教授職務を全うできること。
- 2 医学部の教授にふさわしい人格を有し、医学生、臨床研修医、専攻医及び大学院学生等の教育、研究指導に情熱を持って取り組み、次世代の人材を育成し、本学の発展に貢献できること。また、講座の運営に高いリーダーシップを発揮し、安定的な人材確保がされること。
- 3 総合診療専門研修プログラムのプログラム統括責任者の認定要件を満たし、かつ、プログラム統括責任者として本学総合診療専門研修プログラムを運営し、教育の質の向上のため、学内の他部門及び地域の医療機関と密接な連携が取れること。
- 4 総合診療に関連する専門医及び指導医の資格を有するとともに、総合内科専門医あるいは救急科専門医の資格を有することが望ましい。なお、博士の学位の有無は問わないが、後進の臨床研究の指導能力を有すること。
- 5 本学が掲げる「断らない救急」の方針の下、内科救急機能の強化の中心を担い、積極的な総合診療体制を構築し、地域の救急医療に熱意を持って取り組むこと。学内の他部門、本学メディカルセンター及び地域の医療機関と密接に連携するとともに、「病院総合医」並びに「家庭医」を育成し、本学及び地域の医療体制の発展に貢献できること。
- 6 臨床研修医及び専攻医の育成を始め、卒後医学教育において十分な経験と実績を有し、継続的かつ積極的に教育活動、人材育成ができること。
- 7 卒前医学教育に熱意をもって取り組むことができること。特に、愛知県地域枠学生の育成を担い、合わせて、共用試験等の実施運営にも積極的に貢献できること。